

登録チーム代表者各位

(公財) 愛知県サッカー協会3種委員会
委員長 長屋 幸人

公式戦における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策（参加チーム向け）について

日頃は本サッカー協会の活動にご理解・ご協力いただくとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けてご配慮いただき、ありがとうございます。現在も新型コロナウイルス感染拡大は予断を許さない段階にあり、今後も十分な対策を講じていく必要があります。（公財）愛知県サッカー協会3種委員会として、全ての公式戦における新型コロナウイルス感染拡大を防止するために、一部修正を加え、下記のような対策をとることとします。各チームにおかれましては、これまで同様に感染対策責任者を設置し、選手・スタッフの健康状態を把握した上で、公式戦に参加することを義務づけます。

サッカー活動に関わるすべての人（チーム関係者、選手、保護者、大会役員等）の命や健康を守るとともに、サッカーによって、少しでも日々の暮らしに喜びや楽しみを加え、試合が選手の成長の場となるよう、最大限の努力をした上で公式戦を実施したいと思います。

登録チームにおかれましては、責任をもって対策に取り組み、何卒ご協力いただきますようお願いいたします。

記

愛知県FA3種委員会、クラブ連盟及び各地区委員会が主管する大会の対応について

【全般】

- ・チームは必ず感染対策責任者（以下、責任者）を設置する。
- ・試合当日責任者が参加できない場合は、試合当日のスタッフの中から責任者を定める。
（「選手・スタッフ健康チェック表」への記名、及び「メンバー表」のスタッフ氏名を○で囲む）
- ・責任者は常に選手・スタッフの健康状態を把握しておく。
- ・選手の試合出場（当日の活動への参加）に際して、試合当日保護者の承認を得る。
- ・観戦・応援のみのチーム所属選手はできる限り来場を控える。
- ・責任者は、試合当日の「参加チーム用新型コロナウイルス対応チェックリスト」を作成し、保管しておく。また、「健康チェックシート・個人」（※参加チーム（選手用）、2週間以上前から記録が必要）を選手に記録・提出させ、上記「チェックリスト」とともに、少なくとも1ヶ月間保管しておく。
- ※「健康チェックシート・個人」で以下のいずれかに該当する場合は、新型コロナウイルスに感染していないと医師が診断したり検査等で明らかになったりした場合のみ、試合に出場することができる。
 - ①＜大会当日までの体温＞に発熱が記録されている場合
 - ②＜大会前2週間における健康状態＞にチェックが付かない場合
 - ・県協会からの指示または報告をする場合等の対応は、大会感染対策責任者（要項に記載）が対応に当たります。
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の活用の推奨をお願いします。

【試合前】

- ・試合当日参加する関係者は全員マスクを着用する。ただし、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすことができる。
- ・責任者は集合時に選手・スタッフの健康状態を把握する。（体温測定、チェック項目の確認）
- ・責任者は試合当日「メンバー表 兼 選手・スタッフ健康チェック表」を会場責任者または試合責任者に提出する。（提出がない場合、記載に不備がある場合は、試合への参加を認めないことがある）
- ・健康状態に異常が認められる選手・スタッフは、活動に参加しない。
- ・事前に用具等の消毒をしておく。
- ・ボトル、ビブス、コップ等の選手等の共有は厳禁とする。（マイボトル等必ず個人用の物を用意する）
- ・着替え等は必ずソーシャルディスタンスを意識して素早く行う。
- ・試合前のミーティングは全員マスクを着用し短時間で行う、または行わない。
- ・試合前にベンチ等での円陣は行わない。

【試合中】

- ・原則、試合前、試合後のセレモニーは行わない。
- ・セレモニーを行う場合は、正面や背面への礼のみとし、審判団や相手チームとの挨拶・握手は行わない。
- ・試合前のチーム集合写真撮影を行う場合は、選手間に十分な距離を確保して行う。
- ・試合前の円陣を行わない。
- ・倒れた選手に手を貸さない。メディカルスタッフは対応後、速やかに消毒を行う。
- ・得点時に握手、ハイタッチ、抱擁等、身体接触しない。
- ・ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐くなどをしない。
- ・口に含んだ水を吐かない。
- ・水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。
- ・ベンチでは必ずマスクを着用し会話も極力避ける。ビブスはマイビブスとする。
- ・選手交代がある場合にハイタッチ、抱擁等、プレー以外の不要な接触を避ける。
- ・試合中のウォーミングアップは交代を予定する者のみとし、他の者は行わない。

【試合中の飲水について】

- ・前後半それぞれ1回以上、必ず「飲水タイム」を設ける。(1分間を超えない)
- ・飲水タイムやクーリングブレイクでの交代は、後半の交代回数に含まれる。【変更】
- ・飲水時は必ずマイボトルで飲水し他者と共有しない。タオル等も共有しない。
- ・飲水時はピッチから出てベンチ内のマイボトルで飲水する。他者のボトルに触ることを避ける。
- ・マイボトルに限り、フィールドから1 m離れた場所に設置したボトルで飲水できる。

【ハーフタイム】

- ・監督・コーチ・選手は互いの距離を保ち、できるだけ短時間でミーティングを終える、または行わない。
- ・後半スタート時も円陣は行わない。

【試合終了後】

- ・試合終了後は両チーム、審判団はピッチ中央に集まることは行わず、各自で自陣ベンチに戻り、速やかにベンチの荷物を撤収する。
- ・セレモニーを行う場合は、正面や背面への礼のみとし、審判団や相手チームとの挨拶・握手は行わない。
- ・試合終了後は手洗いうがいを徹底する。
- ・密にならないように着替えを素早く済ませ、寄り道をせずに、早く帰宅する。
- ・帰宅後は手洗いうがいを徹底し、体温を測り記録をしておく。
- ・責任者は、選手等に異常や変化等が確認された場合に、速やかに本大会感染対策責任者（要項に記載）まで報告をすること。

【観戦等】

- ・保護者等はできる限り観戦を控える。
- ・観戦する場合は必ずマスクを着用し、ソーシャルディスタンス（2 m）を保つ。
- ・大声での応援は行わない。また、ハイタッチや抱擁等を控え、拍手による応援にとどめる。
- ・保護者の喫煙は厳禁とする。喫煙する場合は、認められた敷地内で窓を閉めて車の中で行う。
- ・ごみはすべて個人で持ち帰る。

【その他】

- ・交代でピッチから出た選手で自分のビブスが用意されなかった場合はベンチから出て観戦エリアにて応援することとする。
- ・チームスタッフは会場責任者（または試合責任者）に遵守事項等を確認し、必ずチーム関係者（選手、保護者、応援者等）に徹底させること。
- ・対策（対応）に不備があったチームは、チーム代表者及び感染対策責任者は「対応改善書」を作成し提出すること。

以上